

令和7年度主催事業 遊んで学ぶ ティーチャーズキャンプ

○ 期 日：令和7年7月25日（金）～令和7年7月26日（土）

○ 開催場所：英彦山青年の家

○ 参加者：14名

○ 目 標：

- ①ワンヘルスの視点にもとづく自然体験活動を実際に体験することを通して、自然体験活動の教育的効果への理解を深める。
- ②参加者同士の交流・協働を通して、人間関係づくりのスキルと心得を習得する。
- ③学校における教育課程の中で、体験活動を実践しようとする意欲を高める。

活動1：仲間とつながるレクリエーション体験



構成的グループエンカウンター
の視点から、仲間づくり
のレクリエーションを体験！

参加者の緊張も少しほぐれました！



活動2：ワンヘルスを学ぼう！ ～ワークショップ～

人と動物と環境の
つながりについて、
グループで話し合いながら考
えていきました。



緊張もほぐれ、た
くさんの意見がで
ました。

活動3：夏満喫、夏野菜カレーづくり



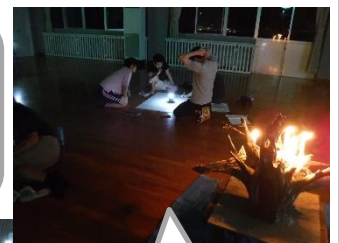
エコな調理がで
きたか、見栄え
よくできたか、
味は良いか、グ
ループ対抗コン
テストを開催し
ました！

コンテスト優勝をめ
ざしてグループで協
力！



活動4：キャンドル talk

キャンドルとランタ
ンの光のみで、しっ
とりした雰囲気
で1日目を振り返
りました。



参加者の距離
間も近くな
り、かなり打
ち解けた様子
でした。

活動5：夜空を満喫！Mitaka の活用と天体観測

仮想宇宙空間シミュレーションソフト「Mitaka」を使った星空教室の後、実際に星空観察をしました。たくさんの星と共に、天の川も観測できました。



活動6：朝食 ホットサンドづくり

朝食クッキングで、ホットサンドを作りました！簡単、でも、しっかりおいしいホットサンドは、キャンプの朝食におすすめです！



活動7：五感で楽しむ！ ネイチャーフィールドビンゴ

英彦山青年の家周辺でフィールドビンゴを実施！



見る、音を聞く、触る、匂う、感覚を使ったミッションにチャレンジしながら自然を楽しみました！

活動8：講話 「自然体験活動における遊びの重要性」



自然の中での遊びや体験活動が、子どもの主体性や学びにつながることで、そして、今求められている教育のあり方について教えていただきました。

講師：福岡教育大学 鈴木 邦治 教授

活動9：学びのまとめと交流



2日間の学びをグループでまとめ、交流しました。振り返りを通して新しい発見がいくつも見つかりました！



《全体を通して》

研修が進むごとに、参加者の仲も深まり、交流も深まっていきました。終了後のアンケートでは「(体験活動を)ねらいをしっかりとって仕組んでいくことで、大きな教育効果を得ることができるのが分かった。」「人を信じることの大切さを学びました。」「ワンヘルスについて深く考えたり感じたりすることがなかったが、改めて、自分の日常生活を振り返ることができました。」「激務からリフレッシュすることができました。また参加したいです。」などの声を聞くことができました。これから、それぞれの場所で様々な体験活動が展開されていくことにつながればと思います。